

府市会3議席の力で いのちと暮らし 市民を丸ごと支援!!

格差ただし、子育て支援!

- ▶子どもの医療費は中学校卒業まで無料に
- ▶小学校のような全員制の温かい中学校給食・給食費の無償化へ
- ▶給付制奨学金の実現を
- ▶ブラックバイト・企業の根絶へ



▲中学校給食の宣伝署名活動

安心できる医療・介護!

- ▶国保料・介護保険料の引き下げを
- ▶特別養護老人ホームの増設へ
- ▶老人医療助成(マル老)の1割負担復活を
- ▶敬老乗車証の改悪に反対
- ▶福祉・保育職員の賃金など待遇改善へ
- ▶消費税増税中止、中小零細業者支援を



◀市役所前での敬老乗車証宣伝

いのち・安全最優先の京都

- ▶通学・生活道路の安全対策の向上を
- ▶河川改修、危険なブロック塀の撤去など防災対策を
- ▶原発は再稼働せず「原発ゼロ」へ
- ▶京丹後市の米軍レーダー基地の撤去
- ▶安倍9条改憲ストップ、平和の外交へ



◀山科ブロック塀調査

子育て支援に期待

西野山保育園長
河田邦子さん

若い世代の不安定雇用状況や貧困な生活実態は深刻で、厳しい子育て環境の中で育つ子どもたちが大勢います。今こそ保育・福祉の質が問われています。福祉の充実で、子どもたちや子育て世代にやさしい京都府政・市政を望みます。

アスベスト訴訟の勝利へ

京建労山科支部長
佐藤久男さん

建設アスベスト訴訟は大阪高裁でも勝利!建設職人から見たら当然やけど、なんせ相手は国と大手メーカー。最初は勝てるか分からなかった。そんな時も全力で応援してくれたのが共産党や。どこぞのカザミドリ政治家たちとは真逆や。これからもどーんと頼りにしてます。

安倍9条改憲・消費税10%増税ストップ 日本共産党

医療・介護の現場で30年
いのち・くらしを守る

党山科区介護・福祉委員長

鈴木とよこ

PROFILE ● 1960年2月9日生まれ、58歳。舞鶴市出身。親和女子大学(神戸市)卒。大宅診療所と京都市左京南地域包括支援センターで約30年、医療事務、ケアマネージャーとして働く。民青同盟京都府常任委員、党東地区委員、左京地区委員を歴任。家族は夫と一男一女。

市会

安倍9条改憲・消費税10%増税ストップ 日本共産党

人の痛みに関心寄せ、
苦難解決へ全力!

京都府会議員 府議団政調会長

本庄たかお

PROFILE ● 府会議員2期。府会文化教育常任委員・府議団政務調査会長。1948年、滋賀県高島市生まれ。京都教育大卒。市立中学校教員、京都市教組書記長など歴任。山科区生活相談所長。「原発ゼロ・山科の会」事務局長。

山科民報 2018年11月号外 日本共産党京都東地区委員会は上記の見解を発表したので紹介します。発行/日本共産党京都東地区員会 京都市山科区西野大手先町8-8 TEL075-591-7851

本庄たかお

府会

統一
地方選
参院選

市民と野党の共闘、日本共産党の躍進で
安倍政権を退場させよう!!



2018年4月京都府知事選は、福山和人さんが大健闘

沖縄県知事選で「オール沖縄」の玉城デニーさんが勝利

ブレずに共闘つらぬく日本共産党が伸びてこそ

市民と一緒に
活躍に期待します

市民環境研究所
石田紀郎さん



党派も市民団体もそれぞれの主義と特徴を大事にしなから、結束すべき時を見逃さず共に動いていかなければ、この荒廃する社会を立ち直らせることはできません。そしてその行動の基本的理念は「人権と自治」だと思います。自治を大事にしない社会では人権は守れないと思います。日本共産党がこの山科区で市民とともにより力強く活躍されることを期待します。

市民と野党の共闘に誠実

京都法律事務所 弁護士
福山和人さん



安本法等の違憲立法強行、辺野古基地建設強行、モリカケ等の政治の私物化、日報隠蔽等の秘密体質、過労死促進の高プロ強行、豪雨災害下の宴会とカジノ推進法など、アベ政治の腐敗は目を覆うばかりです。市民の手にまっとうな政治を取り戻すため、市民と野党の共闘に誠実に取り組んでおられる共産党の躍進を心より期待します。



弱い者いじめは許さない!
倉林明子参院議員

5年前の台風18号で崩壊した 大文字登山道の復旧に尽力

毘沙門から大文字に向かう登山道、国有林の大規模崩壊で道が寸断。現場に足を運び、国の近畿中国森林管理局に申し入れ、直ちに予算確保と復旧・整備が実現しました。



府民の声届け
国政動かします!

比例での日本共産党の躍進、
京都選挙区(定数2)で倉林明子の再選を!

くらしの安心・住み続けられる山科へ 誰も見捨てない。苦難解決へ奔走!!

痛む足を引きずりながら
「年金が少なく医療費が心配。食事を削るしかない」との悲痛な声。
暮らしを脅かし、9条改憲と「戦争する国」づくり
消費税増税は許せません。
人の痛みを心寄せ、「府民を丸ごと応援する府政」めざします。

府会議員
本庄たかお

府政を動かす! 四ノ宮川・安祥寺川の抜本改修が始まる!

5年前の台風18号被害 200件を超える浸水被害

府議会代表質問(3年前)で台風18号災害・山科区の浸水被害を取り上げ、「雨が降るたびに不安!」の被災者の声を紹介し、早期改修を要望。知事は管理責任を認め、河川整備計画の策定を約束。四ノ宮川は川床を掘り下げ、川の断面を大幅に広げる計画、安祥寺川はJRの線路下にバイパストンネル(導水管)を通し、水位計が設置されます。
昨年4月から工事に着工。「一緒に足を運び、実現してくれた!」と地域から喜ばれています。



四ノ宮川「すじかいはいし」下流



安祥寺川護岸コンクリート補強

災害対策は待たなし

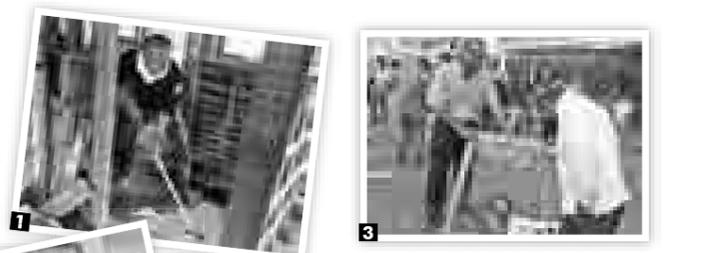
この夏の「災害級」の猛暑、大きな地震、記録的豪雨、強力台風の上陸と、「災害多発国日本」の厳しい現実に直面しています。被災者の願いに応え、希望が持てる支援と対策を従来の枠にとどまらず、抜本的に強めることが政治に求められています。



推薦します

京都教職員組合委員長 河口隆洋さん
本庄たかおさんは、常に現場に足を運んで府民の願いを聞き、熱いハートと実行力で府政に届ける議員さんです。府北部の公立高校再編問題、臨時・非常勤教職員の処遇改善、教職員の長時間・過密労働の改善、中学校給食の実現に向けて、常に運動に参加する人々を励ましなが、リードしてこられました。京都の子どもと教育を守るためにも、府民にとってかけがえのない議員さんです。

福島県から京都府木津川市への避難者 福島敦子さん
私は、本庄孝夫さんの議員再選に期待しております。本庄さんは、若狭湾原発群の再稼働にきっぱり反対されています。東電福島第一原発の事故から京都へ避難した私たち避難者の声を議会へ届けてくださっています。自ら行動し、府民とともに歩き、解決に導く貴重な議員の一人です。



- 1 岡山県真備町の災害救援ボランティアに参加
- 2 2017年「いのちと暮らし、雇用と営業を守れ」府市民総行動
- 3 沖繩・米軍ヘリの窓枠が学校校庭に落下
- 4 府議団勢ぞろいで、府職員の皆さんへの早朝宣伝



市民の『困った』に寄りそい くらし支える市政へ

安倍政権は、子どもの未来を、青年の希望を、労働者の健康を、高齢者の安心を奪っています。そして安倍政権にも言わない京都市政。「こんな政治を変えたい」——医療・介護・地域福祉の現場に30年間たずさわったわたしの決意です。
山科のみなさんの「困った」に寄りそい、くらしを支える市政をいっしょにつくりましょう。

鈴木とよこ物語

小学生の頃は公害問題がクローズアップされ、「政府や大企業は責任を取るべき」と強く思う。

中学、高校とソフトボールクラブの活動に明け暮れた毎日。ポジションはショートストップ。

中卒の女子が多く働く紡績工場の学院で教師として2年勤務。「現代版女工哀史」とも言える深刻な実態を目の当たりに。

大宅診療所、左京南地域包括支援センターで30年——いま、政治を変えなければ!!

「食べるだけで精一杯。サービスをうけたくても利用料が払えない」
「地域も高齢化し、担い手がない。『地域のことは地域で』と言われても限界」
——医療や介護、地域包括支援センターの仕事を通して、介護保険の利用者、高齢者のみなさん、社会福祉協議会をはじめ、自治連、各種団体のみなさんの声をたくさん聞いてきました。

「この声にこたえるためには政治を変えなければ」と、京都市議員に立候補を決意。全力でがんばります!

京都市議員 北山ただお
鈴木とよこさんへのバトンタッチ必ず!!
「安心してらせる山科に」を信条に9期36年、山科のみなさんとともに活動してきました。ご支援に心から感謝を申し上げます。いのちと暮らし、平和をまもる日本共産党の大切な議席です。私のあとを鈴木とよこさんに引き継いでください。いっそうのご支援をお願いします。

山科循環バス「くるり200」や鏡山循環系統バス路線の実現

トラブル続きの焼却灰溶融施設(建設費175億円、年間運営費20億円)が契約解除に

災害直後から被害状況の調査にはいり、復旧作業に全力



鈴木とよこさんを応援します

公益社団法人信和会大宅診療所 所長 藤本眞次さん
鈴木さんは、大宅診療所で介護事業の責任者でした。その仕事ぶりは優れた統率力、判断力、調整力、問題解決能力を発揮し、てきぱきと仕事をしていました。また、困難な状況の高齢者に寄り添い、共感し、厚い信頼を受けていました。市会議員予定候補者としてその活躍を期待し心から推薦します。

檀王法林寺 住職 信ヶ原雅文さん
少子・高齢化等の課題があるなかで、地域社会の福祉は住民や行政だけでは解決できない状況です。鈴木とよこさんは、地域包括支援センターのセンター長として、わたしどもと一緒に、新洞学区の社会福祉協議会の活動や地域の福祉を充実・向上させてこられました。鈴木さんが議員として役割を発揮されることを期待します。